

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号  
**特開2022-59904**  
**(P2022-59904A)**

(43)公開日 令和4年4月14日(2022.4.14)

(51)Int. Cl.	F I	テーマコード(参考)
<i>F 1 6 C 27/06 (2006.01)</i>	F 1 6 C 27/06 Z	3 J 0 1 2
<i>F 1 6 F 1/18 (2006.01)</i>	F 1 6 F 1/18 Z	3 J 0 5 9
<i>F 1 6 F 3/02 (2006.01)</i>	F 1 6 F 3/02	

審査請求 未請求 請求項の数 8 O L (全 15 頁)

(21)出願番号 特願2020-167790(P2020-167790)  
 (22)出願日 令和2年10月2日(2020.10.2)

(71)出願人 598015084  
 学校法人福岡大学  
 福岡県福岡市城南区七隈8丁目19番1号  
 (74)代理人 100197642  
 弁理士 南瀬 透  
 (74)代理人 100099508  
 弁理士 加藤 久  
 (74)代理人 100182567  
 弁理士 遠坂 啓太  
 (72)発明者 遠藤 正浩  
 福岡県福岡市城南区七隈8丁目19番1号  
 学校法人福岡大学内  
 Fターム(参考) 3J012 AB07 AB20 BB01 CB04 DB09  
 DB13 EB04 GB10

最終頁に続く

(54)【発明の名称】 正逆微動回転弾性軸受

(57)【要約】

【課題】稼働中の騒音・振動が極めて小さく、メンテナンス不要であり、構造の簡素化並びに小型化・軽量化を比較的容易に実現することが可能な正逆微動回転弾性軸受を提供する。

【解決手段】正逆微動回転弾性軸受50は、正逆方向に微動回転する軸体1の周囲に配置された一対の支持部材51、52と、支持部材51、52にそれぞれ基端部53b、54b側が係止され、軸体1の外周に先端部53a、54a側が係止された板状弾性部材53、54と、を備え、湾曲部53c、54cを有する板状弾性部材53、54のそれぞれの基端部53b(54b)側と先端部53a(54a)側が、軸体1を挟んで対向する位置に係止されている。

【選択図】 図1

